



古河公方公園
河井隆明さん

古河公方公園の御所沼のほとり
にある小さな水田「ホツツケ
田」では、どろんこクラブのメン
バーが一年を通してお米作りを行っ
ています。

水田は元々、市の職員が管理して
いましたが、平成10年から市民有志
で稲作を行うようになり、現在の親
子を中心とした活動に発展しまし
た。メンバーは毎年入れ替え制で、
今年27人が活動しています。

9月26日に行われた収穫作業で
は、暑さも収まり涼しい陽気の中、
親子で協力して楽しんで稲刈り中、
する子どもたちの姿がありました。

5月の田起こしと代掻きから始ま
り、田植えや草取り、そして稲刈り
後の脱穀まで、自分たちで育てたお
米が食べられるまでにはたくさんの
苦労があります。

古河公方公園の河井さんは、子ど
もたちが自分で食べるものを自分の
手で作る体験を通して、収穫の喜び
と食物の大切さを学び「いただきます
す」の意味を再認識してほしいと話
してくれました。

元気いっぱいお米作りに挑戦
どろんこクラブ

5月の田植えから約4カ月。稲の
病気や鳥による被害もなく、無事収
穫の日を迎えることができました。
自分たちの手で育てたお米は買った
ものより何倍もおいしいはず！

